

[ヴァーチャル・リアリティ]

VRで松帆銅鐸の時代にGO!

兵庫県
淡路島で
発見!!



2015年の春、淡路島の南あわじ市で、銅鐸が7点も出土! しかも、全国で初めて「入れ子の銅鐸」の中に「舌」が見つかる衝撃の大発見です!! それでは、VRの世界に入って松帆銅鐸が使われていた弥生時代を覗いてみましょう!

まつほどうたく 松帆銅鐸って何だ!?

約2300年前に作られたと思われる銅鐸がまとまって7個も発見されたのは、100年に一度の大発見! その中の1個はまだ全国でも11例しかない最古段階の形でした。また、銅鐸の中に吊り下げて鳴らすための青銅製の棒(舌)と一緒に発見されたのも驚きです。このため、古い時期の銅鐸は鳴らすためのものだったことがわかりました。

南あわじの弥生時代を覗いてみよう。

遠い遠い昔の時代の人々の暮らしぶりは、どんなのだったのでしょうか? 海辺で塩を作ったり、稲作に汗を流していました。そして五穀豊穰や安全を願って、銅鐸をつかっての祭などを行っていたと考えられます。そんな弥生人の暮らしをVR映像でのぞいてみませんか? きっと古代の人々がとっとも身近に感じられるはずです。



※黄金の松帆銅鐸(復元品)

※2015年に発見された松帆銅鐸

VR体験でジャンプ!!すると 弥生時代にタイムスリップ!?

VRヘッドセットをかぶってジャンプすると、そこは弥生時代。

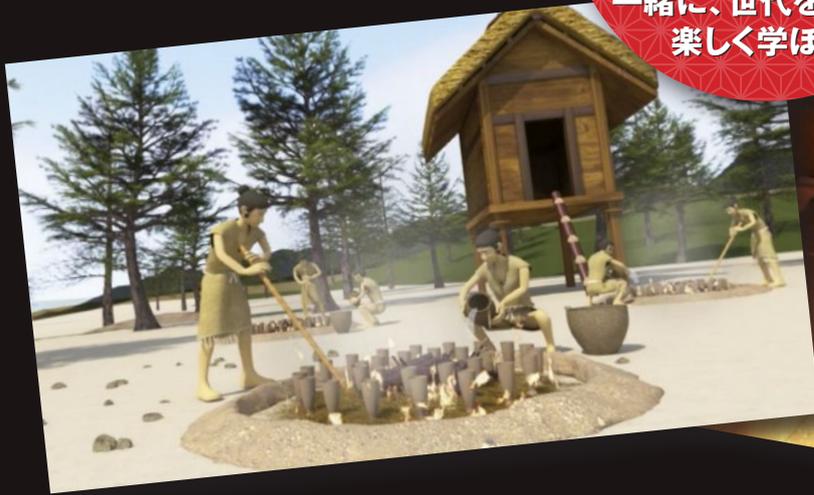


360°ビジュアルやクイズで楽しもう!

VRコンテンツ
「輝く銅鐸のひびき」

(約20分)

銅鐸キャラクターと一緒に、世代を問わず楽しく学ぼう!



2019年4月から 南あわじ市滝川記念美術館 玉青館に常設。

南あわじ市滝川記念美術館 玉青館
GYOKUSEI MUSEUM 玉青館

〒656-0314 南あわじ市松帆西路1137番地1
TEL:(0799)36-2314

【アクセス】

- 車でお越しのお客様…神戸淡路鳴門自動車道「西淡三原I.C.」より車で約5分。
- バスでお越しのお客様…高速バス「志知」・「陸の港西淡」下車。徒歩20分(上り坂あり)またはタクシーで5分。
※コミュニティバスも出ていますが、坂の下での降車となります。

【入館料】

	一般	団体
大人	300円	240円
大学・高校生	200円	160円
小・中学生	100円	80円

※団体割引料金は、20名以上が対象となります。
※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をご提示ください。(無料)
※小・中学生は「ココロカード」・「のびのびバスポート」がご利用できます。(無料)
※その他の料金や割引については、直接お尋ねください。

